

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2027年12月13日まで（2007年12月14日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	エマージング株式オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	新興国の株式等（預託証書またはカバード・ワラント等を含みます。）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオの構築は、トップダウン（国、地域、セクターの状況等）およびボトムアップ（個別銘柄調査、バリュエーション等）による2つのアプローチの融合によって行います。 ・実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ・マザーファンドの運用指図委託契約に基づき、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用指図（主として新興国の株式等に係る運用指図）に関する権限を委託します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・株式への実質投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年6月13日および12月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益額が少額の場合には分配を行わないこともあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

エマージング株式オープン



第22期（決算日：2018年12月13日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「エマージング株式オープン」は、去る12月13日に第22期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI エマーシング・インデックス		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(円換算)	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
18期(2016年12月13日)	7,282	0	15.2	9,165	16.2	98.2	—	—	2,360
19期(2017年6月13日)	8,111	0	11.4	10,249	11.8	95.9	—	—	2,729
20期(2017年12月13日)	9,331	0	15.0	11,825	15.4	97.6	—	—	3,221
21期(2018年6月13日)	9,471	0	1.5	11,944	1.0	94.8	—	0.1	3,297
22期(2018年12月13日)	8,181	0	△13.6	10,700	△10.4	94.0	—	—	2,984

(注) MSCI エマーシング・インデックス (円換算) は、MSCI エマーシング・インデックス (米ドル建て税引き前配当込み) (出所:MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI エマージング・インデックス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(円換算)	騰 落 率			
(期 首) 2018年6月13日	9,471	—	11,944	—	94.8	—	0.1
6月末	8,799	△ 7.1	11,009	△ 7.8	94.0	—	0.3
7月末	9,103	△ 3.9	11,584	△ 3.0	95.1	—	0.4
8月末	8,751	△ 7.6	11,271	△ 5.6	95.0	—	0.4
9月末	8,807	△ 7.0	11,483	△ 3.9	94.7	—	0.5
10月末	7,860	△17.0	10,210	△14.5	95.5	—	—
11月末	8,390	△11.4	10,911	△ 8.6	94.7	—	—
(期 末) 2018年12月13日	8,181	△13.6	10,700	△10.4	94.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

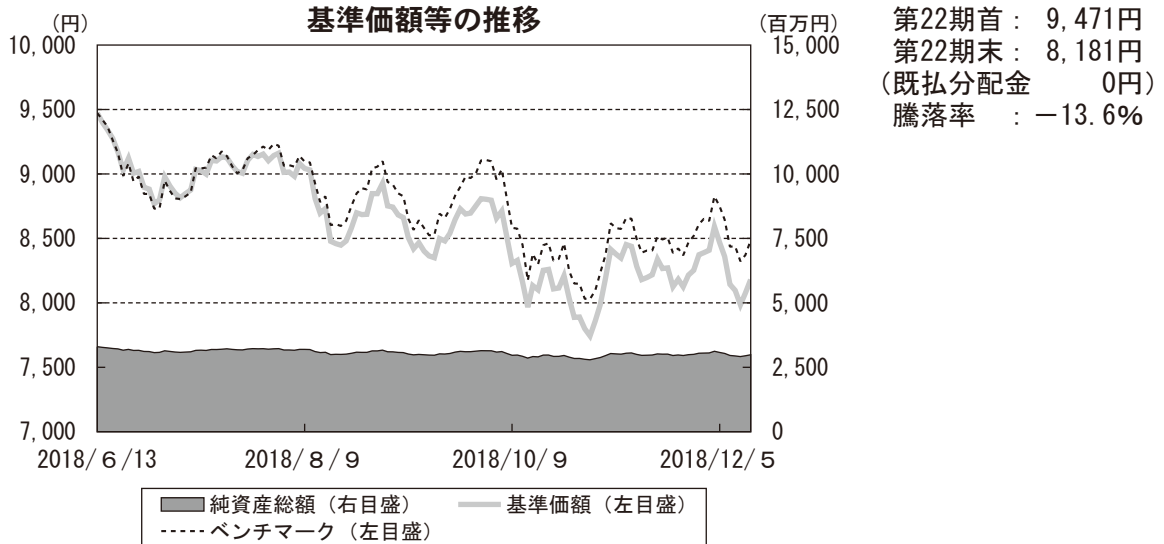
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第22期：2018/6/14～2018/12/13)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ13.6%の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(-10.4%)を3.2%下回りました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

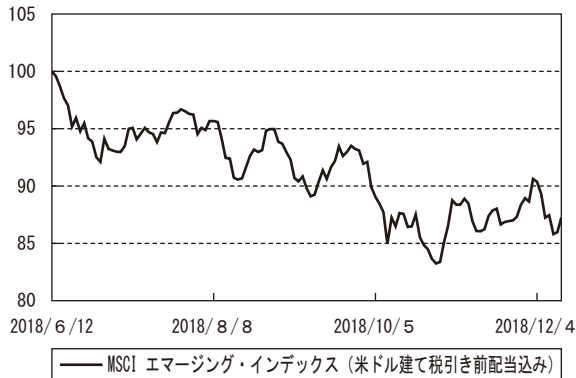


実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

下落要因	保有銘柄の株価が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。
------	------------------------------------

投資環境について

エマージング株式市況の推移
(期首を100として指数化)

(注) 現地日付ベースで記載しております。

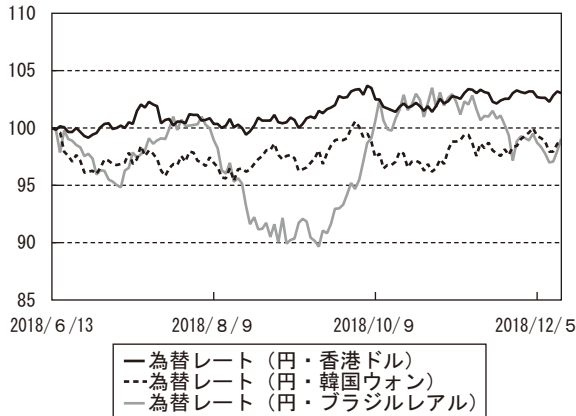
(注) MSCI エマージング・インデックス (米ドル建て税引き前配当込み) (出所: M S C I)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(第22期: 2018/6/14~2018/12/13)

◎エマージング株式市況

- ・当期のエマージング株式市場は、2018年8月にかけては、米中貿易摩擦への懸念が高まったことにより投資家のリスク回避の姿勢が強まったことや、トルコリラの急落を受けて新興国からの資金流出懸念が高まったことなどを背景に下落しました。10月にかけては米国の長期金利が上昇したことや、米国発の株安が波及したことなどによって下落しました。その後は、米中貿易摩擦に対する懸念が後退したことや、米国の利上げペースの鈍化観測が高まったことなどにより上昇する局面もありましたが、期を通してみると下落しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎ 為替市況

- ・香港ドルは、米ドルと連動性が高く、米ドルが対円で上昇したことを受けて、期を通してみると対円で上昇しました。
- ・韓国ウォンは、2018年8月半ばにかけては、米中貿易摩擦悪化への懸念が高まったことや、トルコリラの急落を受けたリスクオフの円買いなどを受けて対円で下落しました。その後は米中貿易摩擦の改善への期待などから投資家のリスク回避の姿勢が弱まったことによる円安の進行などを背景に対円で上昇したものの、期を通してみると下落しました。
- ・ブラジル・レアルは、2018年9月半ばにかけては、大統領選挙に対する不透明感やトルコリラの急落を受け、対円で下落しました。その後は10月の大統領選挙の先行き不透明感が後退したことや市場寄りの政策を掲げるボルソナロ氏が勝利したことなどを背景に対円で上昇したものの、期を通してみると下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<エマージング株式オープン>

- ・エマージング株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、高位に組み入れました。

<エマージング株式オープン マザーファンド>

基準価額は期首に比べ12.8%の下落となりました。

- ・ポートフォリオの構築は、トップダウン（国、地域、セクターの状況等）およびボトムアップ（個別銘柄調査、バリュエーション等）による2つのアプローチの融合によって行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・新規組入、全売却した主な銘柄のポイントは以下のとおりです。

◎主な新規組入銘柄

- ・SUNNY OPTICAL TECH（中国、情報技術）：貿易摩擦の影響が懸念されたことなどから株価が下落したことで株価が魅力的な水準になったと判断し、長期的な成長性を見込んで新規に組み入れました。
- ・AKBANK T. A. S.（トルコ、金融）：トルコリラ安を受け輸出が増加したことで、トルコ経済において経常赤字が縮小していることや、中央銀行の利上げは政策改善を示す前向きの兆候と見られることなどから、新規に組み入れました。

◎主な全売却銘柄

- ・CATCHER TECHNOLOGY CO LTD（台湾、情報技術）：スマートフォン部品メーカーとしては引き続き経営の質や技術力で高い評価をしているものの、期待していたスマートフォンの新製品の販売が想定以上に弱いことを受けて全売却しました。
- ・ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR（ブラジル、金融）：米国の金利上昇、ブラジルにおける政治的不透明感や経済成長見通しに対する不透明感から、全売却しました。
- ・前記のような運用の結果、エマージング株式市場が下落したことにより、基準価額は下落しました。
- ・パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（マイナス要因）

◎銘柄

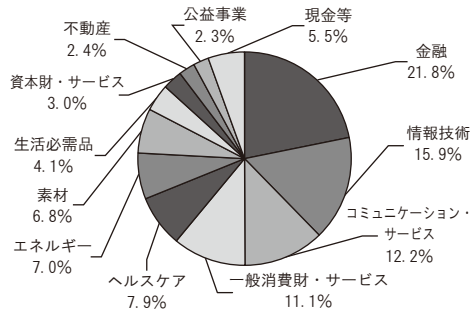
- ・TENCENT HOLDINGS LTD（中国、コミュニケーション・サービス）：市場予想を下回る4-

6月期決算を発表したことや、中国当局がゲームライセンス承認の凍結を発表したことなどから株価が下落し、基準価額にマイナスに作用しました。

(ご参考)

業種別組入比率

期末 (2018年12月13日)



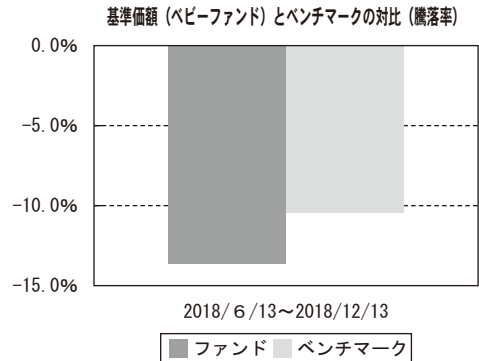
- ・業種別組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・業種はG I C S (世界産業分類基準) のセクター分類によるもので、運用報告書 (全体版) 「組入資産の明細」に記載されている業種とは異なる場合があります。Global Industry Classification Standard (“G I C S”) は、MSCI Inc. と S & P (Standard & Poor’s) が開発した業種分類です。G I C Sに関する知的財産所有権はMSCI Inc. およびS & Pに帰属します。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

i ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

<エマージング株式オープン>

- ・基準価額は期首に比べ13.6%の下落となり、ベンチマークの騰落率（-10.4%）を3.2%下回りました。
- ・実質的な運用を行っているマザーファンドの騰落率がベンチマークを2.4%程度下回り、ベンチマークに対してアンダーパフォームしました。



<エマージング株式オープン マザーファンド>

- ・基準価額は期首に比べ12.8%の下落となり、ベンチマークの騰落率（-10.4%）を2.4%下回りました。

◎主なマイナス要因

- ・国・地域別では、中国をベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことなどが、マイナスに作用しました。
- ・セクター別では、ヘルスケアをベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことがマイナスに作用しました。
- ・銘柄選択では、CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT（中国、ヘルスケア）のオーバーウエイトがマイナスに作用しました。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第22期
	2018年6月14日～2018年12月13日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,985

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

<エマージング株式オープン>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、エマージング株式オープン マザーファンドの組入比率を高位に保ち、運用を行っていく方針です。

<エマージング株式オープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・世界経済は引き続き堅調と見るものの、米中間の貿易摩擦、市場のボラティリティの上昇などのリスクが世界経済の見通しを複雑にしています。
- ・中国の広範囲にわたる成長鈍化や米中貿易摩擦への懸念は、中国だけでなくアジアのテクノロジー・セクターに逆風をもたらしています。一方、トルコでは米国との外交関係が改善しつつあることを背景に、トルコリラが回復しています。南米では、ブラジルにおいて2018年10月の大統領選挙でボルソナロ氏が当選したことで、新政権による政治改革と景気回復の実現に期待が高まっている一方で、メキシコではオブラドール新政権の経済政策への懸念が広がり始めています。ポートフォリオではボラティリティの上昇に投資機会を見出しつつ、引き続きより保守的な姿勢を維持していきます。

◎今後の運用方針

- ・株式等の組入比率は、原則として高位を保ち、運用を行っていく方針です。
- ・ポートフォリオの構築は、トップダウンおよびボトムアップによる2つのアプローチの融合によって行います。
- ・米国などの堅実な経済状況やエマージング諸国による構造改革の進展などの恩恵を受けると考えられる幅広い投資機会に注目しています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年6月14日～2018年12月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	87	1.013	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(47)	(0.542)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(37)	(0.433)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.038)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	10	0.122	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(10)	(0.121)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	7	0.081	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(7)	(0.081)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	17	0.195	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(16)	(0.188)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	121	1.411	
期中の平均基準価額は、8,601円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年6月14日～2018年12月13日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
エマージング株式オープン マザーファンド	千口 168,693	千円 179,115	千口 61,514	千円 65,868

○株式売買比率

(2018年6月14日～2018年12月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	エマージング株式オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	3,009,946千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,908,531千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.03	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月14日～2018年12月13日)

利害関係人との取引状況

<エマージング株式オープン>

該当事項はございません。

<エマージング株式オープン マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	2,365	56	2.4	2,252	43	1.9

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF証券です。

○組入資産の明細

(2018年12月13日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
エマージング株式オープン マザーファンド	千口 2,808,649	千口 2,915,828	千円 2,969,479

○投資信託財産の構成

(2018年12月13日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
エマージング株式オープン マザーファンド	千円 2,969,479	% 98.4
コール・ローン等、その他	48,698	1.6
投資信託財産総額	3,018,177	100.0

(注) エマージング株式オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(2,955,252千円)の投資信託財産総額(3,013,293千円)に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.42円	1 カナダドル=84.91円	1 メキシコペソ=5.64円	1 ブラジルレアル=29.42円
100チリペソ=16.73円	1 ユーロ=128.91円	1 イギリスポンド=143.12円	1 トルコリラ=21.21円
1 チェココルナ=4.99円	100ハンガリーフォリント=39.90円	1 ポーランドズロチ=30.04円	1 香港ドル=14.51円
1 マレーシアリングgit=27.10円	1 タイバーツ=3.47円	100インドネシアルピア=0.78円	100韓国ウォン=10.10円
1 ニュー台湾ドル=3.67円	1 インドルピー=1.59円	1 アラブディルハム=30.93円	1 南アフリカランド=8.05円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年12月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,018,177,362
コール・ローン等	46,401,781
エマージング株式オープン マザーファンド(評価額)	2,969,479,581
未収入金	2,296,000
(B) 負債	34,143,553
未払解約金	2,958,599
未払信託報酬	31,018,941
未払利息	90
その他未払費用	165,923
(C) 純資産総額(A-B)	2,984,033,809
元本	3,647,664,151
次期繰越損益金	△ 663,630,342
(D) 受益権総口数	3,647,664,151口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,181円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,481,517,913円
 期中追加設定元本額 244,534,131円
 期中一部解約元本額 78,387,893円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.8181円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は663,630,342円です。

③分配金の計算過程

項 目	2018年6月14日～ 2018年12月13日
費用控除後の配当等収益額	2,984,290円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	405,670,738円
分配準備積立金額	680,233,712円
当ファンドの分配対象収益額	1,088,888,740円
1万口当たり収益分配対象額	2,985円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

- ④「エマージング株式オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。
- 300億円以下の部分に対して 年1万分の80
 300億円超の部分に対して 年1万分の70

○損益の状況 (2018年6月14日～2018年12月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,529
受取利息	37
支払利息	△ 10,566
(B) 有価証券売買損益	△ 418,505,401
売買益	5,907,930
売買損	△ 424,413,331
(C) 信託報酬等	△ 31,184,864
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 449,700,794
(E) 前期繰越損益金	680,233,712
(F) 追加信託差損益金	△ 894,163,260
(配当等相当額)	(405,325,061)
(売買損益相当額)	(△1,299,488,321)
(G) 計(D+E+F)	△ 663,630,342
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 663,630,342
追加信託差損益金	△ 894,163,260
(配当等相当額)	(405,670,738)
(売買損益相当額)	(△1,299,833,998)
分配準備積立金	683,218,002
繰越損益金	△ 452,685,084

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

エマージング株式オープン マザーファンド

《第22期》決算日2018年12月13日

[計算期間：2018年6月14日～2018年12月13日]

「エマージング株式オープン マザーファンド」は、12月13日に第22期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第22期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。運用指図委託契約に基づき、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用指図（主として新興国の株式等に係る運用指図）に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	新興国の株式等（預託証券またはカバード・ワラント等を含みます。）
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資は、制限を設けません。 ・ 同一銘柄の株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSCI エマージング・インデックス		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	(円換算)	期 騰 落 中 率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
18期(2016年12月13日)	8,699	16.5	9,165	16.2	98.7	—	—	2,348
19期(2017年6月13日)	9,794	12.6	10,249	11.8	96.4	—	—	2,716
20期(2017年12月13日)	11,391	16.3	11,825	15.4	98.1	—	—	3,205
21期(2018年6月13日)	11,682	2.6	11,944	1.0	95.2	—	0.1	3,281
22期(2018年12月13日)	10,184	△12.8	10,700	△10.4	94.5	—	—	2,969

(注) MSCI エマージング・インデックス (円換算) は、MSCI エマージング・インデックス (米ドル建て税引き前配当込み) (出所:MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI エマージング・インデックス		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(円換算)	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2018年6月13日	11,682	—	11,944	—	95.2	—	0.1
6月末	10,858	△ 7.1	11,009	△ 7.8	94.5	—	0.3
7月末	11,255	△ 3.7	11,584	△ 3.0	95.5	—	0.4
8月末	10,836	△ 7.2	11,271	△ 5.6	95.5	—	0.4
9月末	10,923	△ 6.5	11,483	△ 3.9	95.1	—	0.5
10月末	9,761	△16.4	10,210	△14.5	96.0	—	—
11月末	10,439	△10.6	10,911	△ 8.6	95.1	—	—
(期 末)							
2018年12月13日	10,184	△12.8	10,700	△10.4	94.5	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

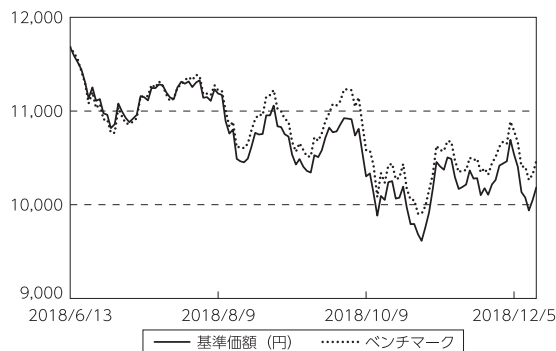
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ12.8%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−10.4%)を2.4%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎エマージング株式市況

・当期のエマージング株式市場は、2018年8月にかけては、米中貿易摩擦への懸念が高まったことにより投資家のリスク回避の姿勢が強まったことや、トルコリラの急落を受けて新興国からの資金流出懸念が高まったことなどを背景に下落しました。10月にかけては米国の長期金利が上昇したことや、米国発の株安が波及したことなどによって下落しました。その後は、米中貿易摩擦に対する懸念が後退したことや、米国の利上げペースの鈍化観測が高まったことなどにより上昇する局面もありましたが、期を通してみると下落しました。

◎為替市況

・香港ドルは、米ドルと連動性が高く、米ドルが対円で上昇したことを受けて、期を通してみると対円で上昇しました。

・韓国ウォンは、2018年8月半ばにかけては、米中貿易摩擦悪化への懸念が高まったことや、トルコリラの急落を受けたリスクオフの円買いなどを受けて対円で下落しました。その後は米中

貿易摩擦の改善への期待などから投資家のリスク回避の姿勢が弱まったことによる円安の進行などを背景に対円で上昇したものの、期を通してみると下落しました。

- ・ブラジル・リアルは、2018年9月半ばにかけては、大統領選挙に対する不透明感やトルコリラの急落などを受け、対円で下落しました。その後は10月の大統領選挙の先行き不透明感が後退したことや市場寄りの政策を掲げるボルソナロ氏が勝利したことなどを背景に対円で上昇したものの、期を通してみると下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ポートフォリオの構築は、トップダウン（国、地域、セクターの状況等）およびボトムアップ（個別銘柄調査、バリュエーション等）による2つのアプローチの融合によって行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・新規組入、全売却した主な銘柄のポイントは以下のとおりです。

◎主な新規組入銘柄

- ・SUNNY OPTICAL TECH（中国、情報技術）：貿易摩擦の影響が懸念されたことなどから株価が下落したことで株価が魅力的な水準になったと判断し、長期的な成長性を見込んで新規に組み入れました。
- ・AKBANK T. A. S.（トルコ、金融）：トルコリラ安を受け輸出が増加したことで、トルコ経済において経常赤字が縮小していることや、中央銀行の利上げは政策改善を示す前向きな兆候と見られることなどから、新規に組み入れました。

◎主な全売却銘柄

- ・CATCHER TECHNOLOGY CO LTD（台湾、情報技術）：スマートフォン部品メーカーとしては引き続き経営の質や技術力で高い評価をしているものの、期待していたスマートフォンの新製品の販売が想定以上に弱いことを受けて全売却しました。

- ・ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR（ブラジル、金融）：米国の金利上昇、ブラジルにおける政治的不透明感や経済成長見通しに対する不透明感から、全売却しました。

- ・前記のような運用の結果、エマージング株式市場が下落したことにより、基準価額は下落しました。

- ・パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（マイナス要因）

◎銘柄

- ・TENCENT HOLDINGS LTD（中国、コミュニケーション・サービス）：市場予想を下回る4-6月期決算を発表したことや、中国当局がゲームライセンス承認の凍結を発表したことなどから株価が下落し、基準価額にマイナスに作用しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・基準価額は期首に比べ12.8%の下落となり、ベンチマークの騰落率（-10.4%）を2.4%下回りました。

◎主なマイナス要因

- ・国・地域別では、中国をベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことなどが、マイナスに作用しました。
- ・セクター別では、ヘルスケアをベンチマークに対してオーバーウエイトとしたことがマイナスに作用しました。
- ・銘柄選択では、CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT（中国、ヘルスケア）のオーバーウエイトがマイナスに作用しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・世界経済は引き続き堅調と見るものの、米中間の貿易摩擦、市場のボラティリティの上昇などのリスクが世界経済の見通しを複雑にしています。
- ・中国の広範囲にわたる成長鈍化や米中貿易摩擦

への懸念は、中国だけでなくアジアのテクノロジー・セクターに逆風をもたらしています。一方、トルコでは米国との外交関係が改善しつつあることを背景に、トルコリラが回復しています。南米では、ブラジルにおいて2018年10月の大統領選挙でボルソナロ氏が当選したことで、新政権による政治改革と景気回復の実現に期待が高まっている一方で、メキシコではオブラドール新政権の経済政策への懸念が広がり始めています。ポルトフォリオではボラティリティの上昇に投資機会を見出しつつ、引き続きより保守的な姿勢を維持していきます。

◎今後の運用方針

- ・株式等の組入比率は、原則として高位を保ち、運用を行っていく方針です。
- ・ポルトフォリオの構築は、トップダウンおよびボトムアップによる2つのアプローチの融合によって行います。
- ・米国などの堅実な経済状況やエマージング諸国による構造改革の進展などの恩恵を受けると考えられる幅広い投資機会に注目しています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年6月14日～2018年12月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 13 (13) (0)	% 0.122 (0.122) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	9 (9) (0)	0.082 (0.082) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	20 (20) (0)	0.191 (0.189) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	42	0.395	
期中の平均基準価額は、10,656円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年6月14日～2018年12月13日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 2,243 (46)	千アメリカドル 3,909 (-)	百株 2,225	千アメリカドル 3,316
	メキシコ	1,554	千メキシコペソ 9,693	-	千メキシコペソ -
	ブラジル	1,079	千ブラジルレアル 2,364	940	千ブラジルレアル 2,873
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ギリシャ	181	152	-	-
	スロベニア	135	147	-	-
	イギリス	43	千イギリスポンド 71	103	千イギリスポンド 95
	トルコ	3,575	千トルコリラ 2,668	240	千トルコリラ 179
	チェコ	102	千チェココルナ 799	211	千チェココルナ 1,636
	ハンガリー	32	千ハンガリーフォリント 32,470	-	千ハンガリーフォリント -
	ポーランド	280	千ポーランドズロチ 1,169	-	千ポーランドズロチ -
	香港	32,816 (1)	千香港ドル 22,141 (14)	21,194	千香港ドル 25,985
	マレーシア	2,480	千マレーシアリングgit 1,039	-	千マレーシアリングgit -
	タイ	687	千タイバーツ 11,024	-	千タイバーツ -
	インドネシア	17,200	千インドネシアルピア 9,843,132	-	千インドネシアルピア -
	韓国	89	千韓国ウォン 1,164,578	261	千韓国ウォン 1,598,452
	台湾	700	千ニュー台湾ドル 12,630	1,954	千ニュー台湾ドル 44,791
	インド	686	千インドルピー 66,053	2,491	千インドルピー 95,299
	アラブ首長国連邦	279	千アラブディルハム 145	-	千アラブディルハム -
	南アフリカ	2,275 (529)	千南アフリカランド 14,382 (1,422)	353 (360)	千南アフリカランド 13,159 (1,422)

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資制当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	南アフリカ	千口	千南アフリカランド	千口	千南アフリカランド
	RESILIENT REIT LTD	26	1,430	32	1,849

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2018年6月14日～2018年12月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,009,946千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,908,531千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.03

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年6月14日～2018年12月13日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 56	% 2.4	百万円 2,365	百万円 43	% 1.9	百万円 2,252

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2018年12月13日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
AMERICA MOVIL-SPN ADR CL L	247	—	—	—	電気通信サービス	
VALE SA-SP ADR	—	272	355	40,274	素材	
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	177	279	380	43,160	エネルギー	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	192	161	604	68,521	半導体・半導体製造装置	
CIA DE MINAS BUENAVENTUR-ADR	193	219	334	37,964	素材	
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	11	—	—	—	消費者サービス	
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	295	—	—	—	銀行	
CREDECORP LTD	14	16	359	40,805	銀行	
YANDEX NV-A	—	63	182	20,656	メディア・娯楽	
BANCO DE CHILE-ADR	6	68	196	22,323	銀行	
JD.COM INC-ADR	65	—	—	—	小売	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	63	57	865	98,115	小売	
WEIBO CORP-SPON ADR	20	—	—	—	メディア・娯楽	
GRUPO FINANCIERO GALICIA-ADR	41	—	—	—	銀行	
BEIGENE LTD-ADR	—	18	257	29,241	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BANCO MACRO SA-ADR	18	—	—	—	銀行	
GLOBANT SA	—	66	377	42,864	ソフトウェア・サービス	
HUTCHISON CHINA MEDITECH-ADR	46	64	214	24,317	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AZUL SA-ADR	62	90	235	26,724	運輸	
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR	86	125	297	33,745	食品・生活必需品小売り	
ROSNEFT OIL CO PJSC-REGS GDR	295	317	198	22,550	エネルギー	
SBERBANK PJSC -SPONSORED ADR	198	279	319	36,232	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,036 18	2,100 15	5,179 —	587,499 <19.8%>	
(メキシコ)			千メキシコペソ			
WALMART DE MEXICO SAB DE CV	—	1,079	5,426	30,604	食品・生活必需品小売り	
GRUPO FINANCIERO BANORTE-O	—	269	2,436	13,743	銀行	
ALPEK SA DE CV	1,532	1,738	4,148	23,398	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,532 1	3,086 3	12,011 —	67,746 <2.3%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
GERDAU SA-PREF	283	—	—	—	素材	
LOJAS RENNER S. A.	283	288	1,138	33,485	小売	
BR MALLS PARTICIPACOES SA	—	477	628	18,495	不動産	
IOCHPE-MAXION S. A.	201	—	—	—	資本財	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	90	—	—	—	公益事業	
MAGAZINE LUIZA SA	117	87	1,461	43,000	小売	
RUMO SA	681	724	1,185	34,889	運輸	
ATACADAO DISTRIBUICAO COMERC	—	32	56	1,662	食品・生活必需品小売り	
SUZANO PAPEL E CELULOSE SA	—	165	598	17,616	素材	
HAPVIDA PARTICIPACOES E INVE	207	228	666	19,606	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,862 7	2,001 7	5,736 —	168,756 <5.7%>	

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…ギリシャ) OPAP SA	百株 —	百株 181	千ユーロ 154	千円 19,950	消費者サービス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	181 —	154 —	19,950 <0.7%>	
(ユーロ…スロベニア) NOVA LJUBLJANSKA B-GDR REG S	—	135	155	20,087	銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	135 —	155 —	20,087 <0.7%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	316 —	310 —	40,037 <1.3%>	
(イギリス) ANGLO AMERICAN PLC KAZ MINERALS PLC	190 103	233 —	千イギリスポンド 392 —	56,132 —	素材 素材
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	294 2	233 1	392 —	56,132 <1.9%>
(トルコ) AKBANK T. A. S. ARCELIK AS ENERJISA ENERJI AS	— — —	2,222 331 780	千トルコリラ 1,431 504 402	30,361 10,692 8,530	銀行 耐久消費財・アパレル 公益事業
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,335 —	2,337 —	49,584 —	<1.7%>
(チェコ) MONETA MONEY BANK AS	768	660	千チェココルナ 5,018	25,043	銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	768 1	660 1	5,018 —	25,043 <0.8%>
(ハンガリー) OTP BANK PLC	100	132	千ハンガリーフォリント 154,931	61,817	銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	100 1	132 1	154,931 —	61,817 <2.1%>
(ポーランド) PKO BANK POLSKI SA	—	280	千ポーランドズロチ 1,122	33,714	銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	280 1	1,122 —	33,714 <1.1%>
(香港) HONG KONG EXCHANGES & CLEAR CHINA UNICOM HONG KONG LTD CNOOC LTD ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT PING AN INSURANCE GROUP CO-H CHINA OILFIELD SERVICES-H TENCENT HOLDINGS LTD CHINA CONSTRUCTION BANK-H SHANDONG WEIGAO GP MEDICAL-H AAC TECHNOLOGIES HOLDINGS IN CHINA MERCHANTS BANK-H IND & COMM BK OF CHINA-H ENN ENERGY HOLDINGS LTD CHINA OVERSEAS LAND & INVEST GUANGZHOU AUTOMOBILE GROUP-H GUANGZHOU AUTOMOBILE GROUP-H NEW SUNNY OPTICAL TECH AIA GROUP LTD	70 2,928 5,400 680 950 580 1,980 312 7,710 560 166 1,235 8,010 312 — 2,280 912 — 247	97 3,628 5,290 — 1,529 — 2,320 277 5,335 — — 257 4,385 369 542 2,752 — 234 319	千香港ドル 2,234 3,196 6,739 — 1,954 — 1,705 8,775 3,484 — — 829 2,420 2,704 1,469 2,108 — 1,756 2,040	32,428 46,381 97,789 — 28,360 — 24,742 127,330 50,556 — — 12,036 35,126 39,246 21,329 30,587 — 25,485 29,613	各種金融 電気通信サービス エネルギー 素材 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 保険 エネルギー メディア・娯楽 銀行 ヘルスケア機器・サービス テクノロジー・ハードウェアおよび機器 銀行 銀行 公益事業 不動産 自動車・自動車部品 自動車・自動車部品 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 保険

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円		
HAIER ELECTRONICS GROUP CO	430	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
MGM CHINA HOLDINGS LTD	—	892	1,207	17,524	消費者サービス	
HUANENG RENEWABLES CORP-H	—	7,020	1,516	22,001	公益事業	
TONGDA GROUP HOLDINGS LTD	7,400	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MICROPORT SCIENTIFIC CORP	2,120	2,360	1,930	28,011	ヘルスケア機器・サービス	
CHINA TOWER CORP LTD-H	—	17,640	2,416	35,066	電気通信サービス	
INNOVENT BIOLOGICS INC	—	590	1,227	17,806	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WUXI APPTCC CO LTD-H	—	67	460	6,677	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	44,283	55,906	50,179	728,103	
		20	20	—	<24.5%>	
(マレーシア)			千マレーシアリンギット			
GENTING MALAYSIA BHD	—	2,480	696	18,885	消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	—	2,480	696	18,885	
		—	1	—	<0.6%>	
(タイ)			千タイバーツ			
ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG	—	289	4,985	17,298	電気通信サービス	
PTT EXPLORATION & PROD-FOR	—	398	5,333	18,506	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	—	687	10,318	35,805	
		—	2	—	<1.2%>	
(インドネシア)			千インドネシアルピア			
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	—	12,162	4,439,130	34,625	電気通信サービス	
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	—	1,673	4,320,522	33,700	銀行	
MATAHARI DEPARTMENT STORE TB	—	2,568	1,431,660	11,166	小売	
LINK NET TBK PT	5,949	6,746	3,136,890	24,467	電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,949	23,149	13,328,202	103,959	
		1	4	—	<3.5%>	
(韓国)			千韓国ウォン			
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	398	335	1,356,167	136,972	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SAMSUNG ELECTRO-MECHANICS CO	16	20	226,240	22,850	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KB FINANCIAL GROUP INC	62	40	188,697	19,058	銀行	
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE	—	3	370,804	37,451	家庭用品・パーソナル用品	
SK HYNIX INC	89	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
KOREA GAS CORPORATION	12	—	—	—	公益事業	
SAMSUNG LIFE INSURANCE CO LT	21	23	199,708	20,170	保険	
BGF RETAIL CO LTD	—	3	69,948	7,064	食品・生活必需品小売り	
CUCKOO HOMESYS CO LTD	8	11	181,447	18,326	小売	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	608	437	2,593,011	261,894	
		7	7	—	<8.8%>	
(台湾)			千ニュー台湾ドル			
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	1,010	1,070	24,246	88,985	半導体・半導体製造装置	
ADVANTECH CO LTD	259	289	6,539	23,999	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CATCHER TECHNOLOGY CO LTD	330	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CHROMA ATE INC	100	510	6,069	22,273	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SILERGY CORP	140	120	5,760	21,139	半導体・半導体製造装置	
WIN SEMICONDUCTORS CORP	370	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
ASPEED TECHNOLOGY INC	100	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
ELITE MATERIAL CO LTD	644	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
WALSIN TECHNOLOGY CORP	290	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,245	1,990	42,614	156,396	
		9	4	—	<5.3%>	
(インド)			千インドルピー			
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	130	64	12,426	19,758	銀行	

銘柄	株数	株数	期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円	
HCL TECHNOLOGIES LTD	—	118	11,550	18,364	ソフトウェア・サービス
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE	148	239	29,163	46,369	ヘルスケア機器・サービス
PIRAMAL ENTERPRISES LTD	68	97	20,891	33,217	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
YES BANK LTD	627	—	—	—	銀行
EICHER MOTORS LTD	3	7	17,269	27,458	自動車・自動車部品
INDIABULLS HOUSING FINANCE L	220	—	—	—	銀行
BHARAT FINANCIAL INCLUSION L	334	306	30,511	48,513	各種金融
GODREJ INDUSTRIES LTD	139	153	8,355	13,285	資本財
L&T FINANCE HOLDINGS LTD	1,117	—	—	—	各種金融
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,791 9	987 7	130,169 —	206,969 <7.0%>
(アラブ首長国連邦)			千アラブディルハム		
EMAAR DEVELOPMENT PJSC	2,088	2,368	1,063	32,889	不動産
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,088 1	2,368 1	1,063 —	32,889 <1.1%>
(南アフリカ)			千南アフリカランド		
OLD MUTUAL PLC	360	—	—	—	保険
NEDBANK GROUP LTD	49	78	2,058	16,574	銀行
SASOL LTD	77	—	—	—	素材
NASPERS LTD-N SHS	36	24	7,108	57,224	メディア・娯楽
IMPERIAL LOGISTICS LTD	—	248	1,629	13,114	運輸
FIRSTRAND LTD	—	345	2,271	18,284	各種金融
NAMPAK LTD	1,925	2,183	3,192	25,699	素材
CLICKS GROUP LTD	—	80	1,422	11,451	食品・生活必需品小売り
OLD MUTUAL LTD	—	1,578	3,487	28,078	保険
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,449 5	4,539 7	21,170 —	170,426 <5.7%>
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	68,009 82	104,692 87	— —	2,805,662 <94.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

2018年12月13日現在の組入れはございません。

銘柄	口数	期首(前期末)	
		口数	千口
(南アフリカ)			
RESILIENT REIT LTD	5		5
合 計	口数 銘柄数	5 1	5 1

○投資信託財産の構成

(2018年12月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 2,805,662	% 93.1
コール・ローン等、その他	207,631	6.9
投資信託財産総額	3,013,293	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (2,955,252千円) の投資信託財産総額 (3,013,293千円) に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.42円	1 カナダドル=84.91円	1 メキシコペソ=5.64円	1 ブラジルレアル=29.42円
100チリペソ=16.73円	1 ユーロ=128.91円	1 イギリスポンド=143.12円	1 トルコリラ=21.21円
1 チェココロンナ=4.99円	100ハンガリーフォリント=39.90円	1 ポーランドズロチ=30.04円	1 香港ドル=14.51円
1 マレーシアリングギット=27.10円	1 タイバーツ=3.47円	100インドネシアルピア=0.78円	100韓国ウォン=10.10円
1 ニュー台湾ドル=3.67円	1 インドルピー=1.59円	1 アラブディルハム=30.93円	1 南アフリカランド=8.05円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年12月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,063,270,248
コール・ローン等	184,650,776
株式(評価額)	2,805,662,924
未収入金	72,181,687
未収配当金	774,861
(B) 負債	93,855,083
未払金	91,559,052
未払解約金	2,296,000
未払利息	31
(C) 純資産総額(A-B)	2,969,415,165
元本	2,915,828,340
次期繰越損益金	53,586,825
(D) 受益権総口数	2,915,828,340口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,184円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,808,649,406円
期中追加設定元本額 168,693,123円
期中一部解約元本額 61,514,189円
また、1口当たり純資産額は、期末1.0184円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
エマージング株式オープン 2,915,828,340円

○損益の状況 (2018年6月14日～2018年12月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	34,524,345
受取配当金	33,692,991
受取利息	693,734
その他収益金	139,203
支払利息	△ 1,583
(B) 有価証券売買損益	△453,651,605
売買益	155,397,075
売買損	△609,048,680
(C) 保管費用等	△ 5,841,800
(D) 当期損益金(A+B+C)	△424,969,060
(E) 前期繰越損益金	472,487,819
(F) 追加信託差損益金	10,421,877
(G) 解約差損益金	△ 4,353,811
(H) 計(D+E+F+G)	53,586,825
次期繰越損益金(H)	53,586,825

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。